

聖光学院管弦楽団

第31回定期演奏会



ベートーヴェン
交響曲第5番 ハ短調 Op.67 「運命」

メンデルスゾーン
交響曲第5番 ニ短調 Op.107 「宗教改革」

バッハ (ヴェーベルン編)
《音楽の捧げもの》BWV 1079 より 6声のリチェルカーレ

2025.3.16 Sun.

聖光学院ラムネホール

13:15開場 / 14:00開演

指揮 田部井 剛

全席指定 (事前予約制)

一般 1,000円 / 学生 500円

チケット

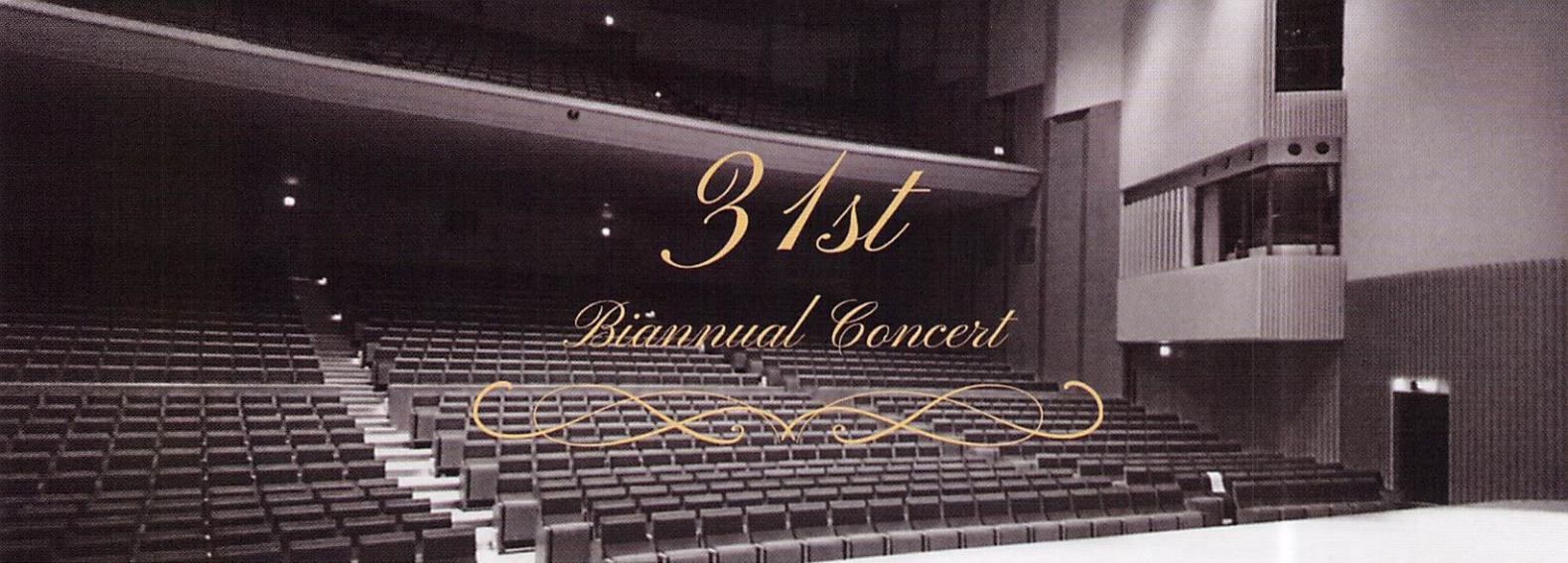
1/13(月)より一般販売いたします。
teketにて事前にご購入ください。
(当日券はございません。)
<https://teket.jp/g/rskbd50rvu>



お問い合わせ

メール：
info@seiko-phil.org
フォーム：
<https://seiko-phil.org/inquiry.php>





田部井 剛（常任指揮者）

早稲田大学商学部卒業。東京音楽大学指揮科研究生修了、東京芸術大学指揮科卒業。1999年、芸大在学中に日本フィルにて巨匠エリック・ハイドシェック氏とマルセル・デラノワ作曲「5月の協奏曲」を協演・指揮（日本初演）。ハイドシェック氏は、田部井の読譜能力の高さ、また叙情的でリズムに溢れた演奏に対し、「ヤング・トスカニーニ」と讃えた。2003年に室内合奏団「カメラータ・ジオン」を結成、2005年にはハイドシェック夫妻との国内ツアーを成功させ話題を呼んだ。2006年にはチェコの名門ターリヒ室内管を指揮しモーツァルトの交響曲をレコーディング、2013年には伝説のチェリストと謳われるクリスティーン・ワレフスカ女史とドボルジャークのチェロ協奏曲を共演、氏より「偉大な才能」と高く評価された。2018年にはハイドシェック来日50周年記念ツアーを指揮し絶賛される。また、ピアニストとしても非凡な能力を発揮し、ウィーンフィル首席チェロ奏者フリッツ・ドレシャル氏等と共演している。2020年にはカブレ編によるピアノ2台6手版ドビュッシーの「海」のCDをottava社よりリリース、レコード芸術誌特選盤となった。2009年、上毛芸術文化賞受賞。

聖光学院管弦楽団

聖光学院の保護者、教員、OBなどによって結成されたオーケストラで（現役生を含まない）、年二回の定期演奏会を開催、その他本校の音楽行事などにも参加。2009年9月、高橋隆元氏を指揮者に第1回定期演奏会を開催し、以後、ピアニストの有森直樹氏、ヴァイオリニストの川畠成道氏、チェリストの藤森亮一氏、本校卒業生でピアニストの川口成彦氏と共演。2014年10月の第11回定期演奏会より田部井剛氏を指揮者に迎え、ヴァイオリニストの梅津美葉氏、漆原啓子氏、チェリストの森田啓佑氏、ピアニストの今川裕代氏、ホルニストの福川伸陽氏とも共演。2021年10月、川口成彦氏と再度の共演。その後も、チェリストの宮田大氏、ピアニストの福岡洸太朗氏、本校音楽科講師でオルガニストの野田優子氏と共演。

📍 アクセス

JR根岸線「山手駅」徒歩8分



⚠️ ご来場の方へ

- ・当校の駐車場はご利用いただけません。
公共交通機関でご来場いただきますようお願い申し上げます。
- ・車いすでお越しのお客様は予めご連絡ください。
(連絡先：info@seiko-phil.org)

公式SNSにて
情報発信中！



Instagram



X



Facebook